

石礫検出システム NETISに登録

オリコンサルら

オリエンタルコンサルタンツとスカイマティクス（東京都中央区、渡邊善太郎社長）が共同開発したAI（人工知能）石礫検出システム「グランチェ」が、国土交通省の新技术情報提供システム「NETIS」に登録された。

グランチェは、UAV（無人航空機）などによって取得した高解像度の撮影画像を使った礫径の判読作業に、AIによる自動判読技術を適用し

たシステム。特に生産性向上や作業者の安全性向上の観点から、砂防事業の高度化・効率化を目指しており、国交省の複数の砂防事務所の業務で活用されている。今後、急流河川の礫河原の景観に対して変動状況を継続的に把握するなど、河川管理への活用も検討していく。